訴　　　　状

平成○年○月○日

○○地方裁判所民事部　御中

　　　　原告訴訟代理人弁護士　　　甲　　　野　　　太　　　郎　印

本　籍　　東京都○○区○○町○○丁目○番

住　所　　〒○○○－○○○○　東京都△△区□□○丁目○○番○号

　　　　原　　　　　　　　告　　　甲　　　山　　　明　　　子

〒○○○－○○○○　東京都○○区××○丁目○番○号□□ビル○階

　　　　　　　　　　　　甲野法律事務所（送達場所）

　　　　上記訴訟代理人弁護士　　　甲　　　野　　　太　　　郎

　　　　　　　　　　　　　電　話　０３－○○○○－○○○○

　　　　　　　　　　　　　ＦＡＸ　０３－○○○○－○○○○

本　籍　　東京都○○区○○町○○丁目○番

住　所　　〒○○○－○○○○　東京都△△区□□○丁目○○番○号

　　　　被　　　　　　　　告　　　甲　　　山　　　昭　　　男

遺留分減殺請求事件

　訴訟物の価額　　○○○○円

　貼用印紙額　　　　　○○円

請　求　の　趣　旨

１　被告は，原告に対し，別紙物件目録記載の土地及び建物の持分４分の１について平成○年○月○日遺留分減殺を原因とする所有権一部移転の登記手続をせよ。

２　訴訟費用は被告の負担とする。

請　求　の　原　因

１　被相続人の死亡（相続開始）と相続人の範囲

訴外Ａは，平成○年○月○日，死亡し，相続が開始したが，その相続人はいずれも子である原告と被告の２名である。

２　被相続人の遺産の範囲（別紙遺産目録記載のとおり）

訴外Ａの遺産は別紙遺産目録記載のとおりである。

３　遺留分減殺請求の対象となる遺贈

訴外Ａは，平成○年○月○日付の自筆証書遺言によって，遺産である不動産（以下「本件不動産」という。）につき，「被告に相続させる。」旨の遺言をした。

４　被告は上記遺言に基づき，本件不動産につき，相続を原因として○○地方法務局平成○○年○月○日受付第○○号各所有権移転登記を経由している。

５　訴外Ａの遺産は，本件不動産以外に経済的価値のあるものはなく，また，負債もない。

６　原告は，上記遺言により本件相続における遺留分を侵害されたので，平成○年○月○日，被告に対し，遺留分減殺をする旨の意思表示をした。

７　よって，原告は，被告に対し，本件不動産について遺留分減殺を原因とする持分４分の１の所有権一部移転の登記手続を求める。

１　甲１号証　登記事項証明書

２　甲２号証　登記事項証明書

３　甲３号証　戸籍謄本

４　甲４号証　遺言書写し

１　甲第１号証ないし同第４号証（写し）　　　　　　　　　１通

２　訴状及び甲第１号証ないし同第４号証（写し）副本　　各１通

３　証拠説明書　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　２通

４　訴訟委任状　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　１通

別紙物件目録（省略）

別紙遺産目録（省略）